



Vol.30

施設単位の収支改善について

損益計算書(44、45ページ)では、信用・共済・購買・販売・保管・加工・利用・宅地等供給・指導事業に分けて、それぞれの事業収益額や事業費用額と、それを差し引きした事業総利益額を記載しています。そして、事業総利益の総額から、事業管理費の総額を差し引いた事業利益の総額が記載されております。

また、利用事業における個々の詳細な事業総利益額は、80ページに記載のとおりです。

しかしながら、事業ごとの事業管理費額が記載されていないために、それぞれの事業ごとの事業利益額を見ることができず(信用・共済・農業関連・生活その他・営農指導事業の別は、76ページにあるとおりですが)、総代会資料での記載も義務付けられておりません。もちろん、利用事業の個々の詳細についても同様です。

そこで、理事会では、JAで有する施設等の単位ごとに場所別で収支結果を算出し、それらの収支改善に向けた検討を行い、改革に取り組みつつあります。

(ページ数は、第6回通常総代会資料です。)

自己改革実践中

政府が定めた「農協改革集中推進期間」が令和元年5月で期限を迎えたが、JAはこれからも継続して自己改革に取り組みます。「農業や地域になくてはならないJA」を目指し、地域農業に根ざした活動を多角的に展開していきます。

利用者に添った共済サービスのさらなる充実に取り組み、各所から評価を得ています。

**共済事業目標を職員15人と男鹿支店が早期達成
ブラックボード活用コンテストで天王支店が入賞**

地域の活性化

当JA各支店の職員15人と男鹿支店が、今年度の共済事業の目標を12月末日で達成しました。12月26日(火)にJA秋田なまはげ会館で表彰式が行われ、地域に寄り添った共済サービスの提供やご契約者様のフォローを続けた成果が称えられました。JA共済ブラックボード活用コンテストでは天王支店が銅賞を受賞し、来店者に興味を持ってもらえるように、こども共済の特徴を明るくかつわかりやすく仕上げた点が評価されました。



材料 (2人分)

- キャベツ……小さめ1／4個 (280g)
- ミカン……2個
- 細ネギ (小口切り) ……3本分
- 酢……大さじ3
- 甘酢 [砂糖……大さじ1
塩……小さじ1／4]
- 塩……小さじ1／2
- オリーブオイル……大さじ1と1／2
- 粗びき黒コショウ……適量

**つまみがサラダなら
酒は白ワインでしようか**

『家の光』2017年3月号「野菜がうまい！ おつまみ道場」より

調理／瀬尾幸子

キャベツとミカンのサラダ

作り方

- ① キャベツは1センチ幅に切ってから、食べやすい長さに切る。ミカンは皮をむき、白いすじを取って一口大に切る。
- ② ボウルにキャベツを入れ、塩を加えてしんなりするまでもみ、水けを切る。
- ③ ボウルにミカン、細ネギを加え、甘酢をかけて混ぜる。
- ④ 器に盛り、オリーブオイル、黒コショウをかける。



ミカンは白いすじを取ったほうが食感がよくなる。

暮らしをよくする情報がいっぱい！『家の光』購読のお申し込みはお近くのJA窓口へ

日常生活賠償責任特約にご加入の方

日常生活で事故などにあったら、

JA共済日常生活事故対応センター(平日9~17時) 0120-628-931まで